

【質問票】

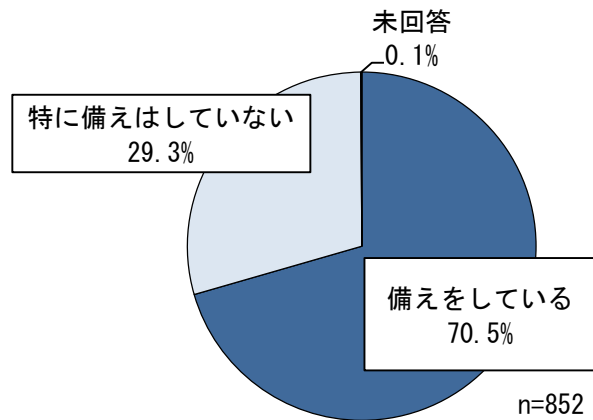
評価対象施策A「風水害に対する備えの強化」

	質 問	回 答
1	令和2年度の水防訓練の参加者数が例年よりも減少しているが、理由について教えてほしい。	平成31年度までの水防訓練は、多摩川河川敷に一齐に集まり、関係機関等も含めて水防活動等を実施していましたが、令和2年度からは、各避難所ごとに集まり、水害時の避難を想定した避難所開設訓練及び感染症対策を考慮した避難所運営訓練を実践形式で実施する等、手法を変更したため、参加人数が減少しました。
2	大きな台風が接近した際の必要な準備等が記載されているHP等がありますか。（日頃からの備えではなく、緊急時用のもの）	狛江市防災ガイドの「備えと準備」、「風水害」に記載しています。狛江市防災ガイドは市ホームページに掲載しています。
3	小学校等の避難所以外にも商業施設内や屋上等、一時避難できる場所があると安心します。	狛江市はユニディ狛江店とニトリ狛江ショッピングセンターと協定を締結し、駐車場を避難場所として活用します。
4	市のHPから災害備蓄アイテム等の商品ページのリンクを張り付ければすぐにページを移動することができ、便利だと思います。	→意見として伺います。
5	市内にはペットを飼育している家庭が多く見られるが、避難所にはペットの場所は設けてありますか。また、避難所で一緒に生活できる場所はありますか。	避難所にはペットのためのスペースを設けるよう考えています（一部の避難所ではスペースの都合上設けることができません）。動物アレルギーや使用後の臭い等を考慮してスペースを設定しており、ペットと飼い主は別のスペースを考えています。
6	自主防災組織等の参加者や水防訓練参加者が固定されていませんか。市全体の住民の意識は高まっているのでしょうか。そのあたりの説明がほしい。	自主防災組織や避難所運営協議会の参加者は高齢者が中心となっておりますので、ある程度は固定化されていると認識しています。若い世代の参加については課題となっております。避難所に関しては、実災害時には避難所運営協議会が中心となり、若い世代の避難者にも運営に加わっていただきます。 また、市民の防災意識につきましては、市民アンケートの結果※ ¹ から、市民の防災意識の向上が高まっていると考えられます。
7	防災カレッジが防災意識の向上に寄与しているのか教えてほしい。	防災カレッジは幅広い世代が参加しやすいテーマを検討し、まずは自助の備えにつながるような内容として実施しており、防災意識の向上に寄与しているものと認識しております。
8	安心のために高齢者、外国人対応についてはどうなっていますか。	避難所では、配慮が必要となる高齢の方等のために、福祉避難スペースを設け、エアベッド等の備蓄品の整備を進めています。外国人対応としては、安心安全通信を多言語対応のカタログポケットに掲載、また、防災訓練に外国語通訳ボランティアに参加いただく等取り組んでいます。

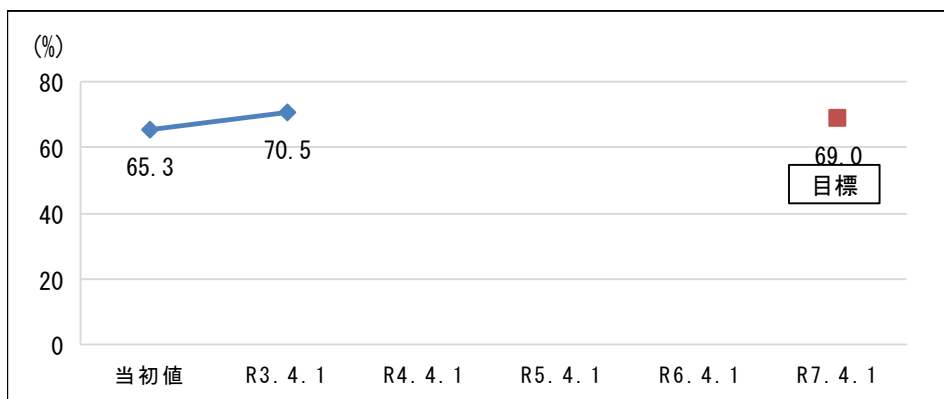
9	<p>市民がインターネット上で確認できるのは評価できませんが、インターネットで確認できることを知っているのでしょうか。高齢者等は大丈夫でしょうか。周知する方法について工夫している点があれば教えてほしい。</p>	<p>周知方法としては、安心安全通信を全戸配布したほか、広報こまえにも掲載し、市ホームページ等の電子媒体による周知を行いました。また、コミュニティFM（コマラジ）で紹介する等、様々な広報媒体を通じて周知に努めています。</p> <p>避難情報等は、防災行政無線、緊急速報メール（エリアメール）、安心安全情報メール、コマラジ等により周知を行います。</p>
---	---	---

※ 1 令和3年度狛江市前期基本計画の指標に係る市民アンケート 調査報告書（一部抜粋）

●問6 あなたは、地震や台風等の自然災害に対して、非常食の準備や防災グッズの用意、家具の転倒防止器具の設置等、何らかの備えをしていますか。
（番号を1つ選んで○を付けてください。）

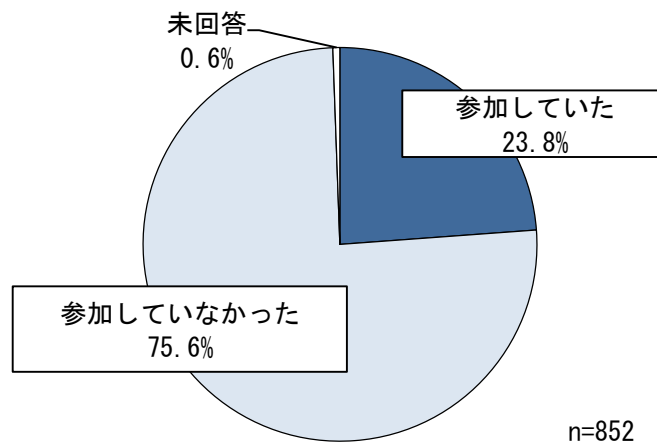


■施策指標の推移



令和2年4月1日から令和3年3月31日までの1年間は、新型コロナウイルス感染症の影響により、各種イベント・催しが中止・延期され、参加の機会が減少したことから、下記設問は、参考としてお聞きするものです。

●問7 あなたは、新型コロナウイルス感染症の影響が無かった場合、上記期間において、狛江市が主催する総合防災訓練や水防訓練のほか、お住まいの地域や学校で行われている防災訓練や講演会等、防災に関する催しに参加していましたか。
(番号を1つ選んで○を付けてください。)



■施策指標の推移

